

学校だより

【教育目標】

誠実で

誰にでも優しく

最後までやりとげる



黒木っ子



Kuroki elementary school

薩摩川内市立黒木小学校

R2. 10. 16

人権教育に生かしたい上野正子さんの体験談

校長 平山 淳郎

今回は、6月の学校だより「人権について考える、きっかけが大切」でも少しふれましたが、私が人権問題をより身近に感じるきっかけとなった上野正子(うえのまさこ)さんについて紹介します。上野正子さんは、昭和2年沖縄県石垣島で生まれ、13歳の時にハンセン病を発症し星塚敬愛園に入所しました。現在は、ハンセン病問題の語り部として県内・県外各地の学校や施設などで講演等を行い、映画「あん」で樹木希林さん演じる主人公のモデルとなったことでも知られます。(93歳。)



上野正子さん (自宅にて)
以前は、鹿児島大学の非常勤講師を務められるなど年間40～50回の講演をされていました。

以下は、上野正子さんが講演で話される体験談の一部です。

「星塚敬愛園に入所したころは、仮初めの住まいと思っていましたが、いつの間にか80年もの年月が経ってしまいました。沖縄の高等女学校の1年生の時、ハンセン病にかかった私は、治療のため、昭和15年12月に父に連れられ沖縄から鹿児島へ。垂水港でタクシーの運転手に敬愛園に行きたいと伝えると『乗せられません』と断られたので、仕方なく一昼夜歩いて敬愛園に到着しました。とてもものが渴いて、水をくださいと職員にお願いしましたが、『コップを触らないように』と言われ、父は怒りましたが、泣く泣く水を手ですくって飲みました。これが私の初めて体験した差別です。～中略～ 私の病気のことで、沖縄の家族も大変苦労したようです。沖縄の同級生は、戦争でほとんど亡くなり、写真が「ひめゆり平和祈念資料館」に飾られています。私は役目を与えられ、今日まで生きてこられたと思っています。ハンセン病になったことを後悔していません。教師になる夢は叶いませんでしたが、今は講演活動で子どもたちに元気をもらっています。」 (KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS Vol. 328 から引用)

私が、上野さんと初めて出会ったのは、今から12年前でした。当時6年生だった長女が社会科の自由研究でハンセン病問題について調べたことがきっかけでした。星塚敬愛園を訪問し、上野さんの自宅で直接お話を聞きました。講演で場数を踏まれているとはいえ、80代(当時)とは思えない流暢で聞き取りやすい話し方、それでいて明るく親しみのある雰囲気、主役であるはずの長女より、私の方がお話に引き込まれたことを覚えています。それ以来、赴任する学校の家庭教育学級やPTA講演会、教員の研修会等には必ずお呼びしてお話をさせていただいています。

このようなことから、黒木小でも講演会を企画したかったのですが、コロナが収束していない状況のため、今年度中は断念せざるを得ませんでした。ご本人のお話は直接聞くことはできませんが、間接教材を使って、上野さんの体験談を人権教育に生かしていきたいと思います。

※ ハンセン病・・・らい菌という細菌によって主に皮膚や末梢神経が冒される病気。この菌の病毒性はとても弱く、感染しても発病することは極めてまれで、治療の発達によって確実に治る病気となりました。治療法がなかったころ、国は患者に対して厳しい隔離政策をとっていました。

みんなが主役！ 秋季大運動会を終えて



9月27日(日)に第65回黒木小学校秋季大運動会を開催しました。今年の秋季大運動会は、新型コロナウイルス感染防止のため地域の方々と一緒に実施できず大変残念でした。

子供たちは残暑の厳しい中、紅白の応援団長を中心に練習に励みました。全校体育では高学年が低・中学年をリードし、優しく教える場面やきびきびとした行動を見せる場面もありました。20名という少人数ではありますが、運動会に向けて心を一つに取り組む姿がたくさん見られました。今年の優勝は紅組でしたが、勝ってうれし涙を流す子供や負けて悔し涙を流す子供がいました。これは一生懸命運動会に取り組んだ証だと思います。保護者の皆様には、温かい応援と準備や係、あと片付けまでお手伝いいただき感謝申し上げます。ありがとうございました。



互いの健闘を称え合ったエール交換



みんなで踊った祈答院音頭



力を合わせて引っ張った綱引き

読書まつり 10月6日～11月6日

10月6日(火)～11月6日(金)は黒木小の読書まつりです。読み聞かせや図書委員会の催しなどたくさんの取組を実施中です。この機会に本に親しめるといいですね。

= 表彰 =

県児童生徒作文コンクール 市審査

[入選]

1年 谷川 駿 2年 高柳 ひなの
3年 村田 莉愛 4年 高柳 皇翔
5年 松山 隼人 6年 鈴木 琉夫



市理科作品展

[特選]

4年 高柳 皇翔

[入選]

1年 北新 琴子 谷川 駿
5年 村田 蒼弥
6年 竹下 孝諒



地震・火災を想定した避難訓練

10月15日(木)に地震と火災を想定した避難訓練を実施しました。子供たちは校内放送や担任の先生の指示に従って、迅速に避難することができました。避難後は職員と児童2名が代表で放水訓練を行いました。

災害は予期せぬ時に起こります。大人がそばにいない時に起きたとしても、訓練で学んだことを生かして行動できるといいです。

= 頑張る姿 見に来てね =

11月2日(月)～11月13日(金)は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間です。期間中はいつでも授業参観ができます。ぜひ学校にいらして子供たちの様子をご覧ください。

=11月・12月の主な行事予定= ※変更や中止になることがあります。

【11月】

4日(水)～5日(木) 6年修学旅行 ※6日休養措置日
6日(金) 秋の一日遠足(1・2・5年)、社会科見学(3・4年)
13日(金) 授業参観(3～6年)・秋まつり(1・2年)
20日(金)～26日(木) もくもく家庭学習週間
27日(金) 持久走大会、学級PTA、学校保健委員会、PTA全体会

【12月】

5日(土) 川内遠行(6年)
15日(火)～16日(水) 5年宿泊学習 ※17日休養措置日
24日(木) 終業式

